

西暦 2019 年 4 月 1 日

(臨床研究に関する公開情報)

大腸癌研究会では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 『家族性大腸腺腫症(FAP)に関する後方視的多施設共同二次研究』

[研究責任者] 富田尚裕

大腸癌研究会家族性大腸癌委員会委員長
兵庫医科大学外科学講座、下部消化管外科教授
〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町 1-1

[研究の概要]

家族性大腸腺腫症（FAP）は、多発大腸ポリープを特徴とする遺伝性疾患です。日本人における発生頻度が 17,400 出生あたり 1 人と推定され、高い癌化率や大腸以外の臓器にも様々な病変を発症することが知られています。FAP の患者さんおよびそのご家族によりよい医療サービスを提供するためには、豊富な臨床情報が重要ですが、その希少性のため単一施設での検討では十分な情報を得ることができません。複数の施設の連携による臨床情報の集積と系統的かつ網羅的な解析が必要と考えています。この研究はそれぞれの施設にある患者さんの臨床情報、遺伝学的情報を収集し、統計学的に解析する、多施設共同研究です。お薬を飲んだり、何かの治療を行ったりするものではありません。

[研究の方法]

● 対象となる患者さん

登録時、家族性大腸腺腫症（FAP）と診断されている患者さん。

● 利用する情報

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、内視鏡検査結果、病理診断結果、血液検査、遺伝学的検査結果など

● 個人情報の取扱い

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

責任者 大阪国際がんセンター 消化管内科 副部長 竹内洋司
レジデント 河野光泰

〒541-8567 大阪府大阪市中央区大手前 3-1-69

TEL 06-6945-1880 FAX 06-6945-1885